

公立大学法人 札幌市立大学名誉教授 羽深 久夫氏

講演

「和の住まい

―北海道における移植と発展プロセス―」

蝦夷が島における和人の定住は平安時代まで 溯ることができるでしょうか、上ノ国では鎌倉 時代まで溯れるようです。和人地に限らず蝦夷地 でも和人が通年か季節限定で生活する建築は存在 しました。北海道のある地域では、寝殿造、書院 造の流れをくむ住まいがあったと考える方が妥当 でしょう。しかし、氷点下が続く積雪寒冷地に おいては、本州と同じ和の住宅は生命に関わりま すので、明治時代以降は防寒・耐寒対策がより 重要な課題となります。移植された和の住まいが どのような形式で、それがどのように変遷し、 断熱・気密に優れた北方型住宅に発展するのかを 歴史的建造物を中心に概観します。

ウ in

2022年1月20日(木) 13時30分~16時30分

◆開催方法

ZoomウェビナーによるWEB配信

▶参加申込

下記のURLよりウェビナー参加登録が必要

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN SfbP7IM1SHChrqwkGWV9Yw -参加に関する確認メールが届きます。



◆主催:北海道住宅・建築技術高度化推進協議会(事務局:一般社団法人北海道ビルダーズ協会)

◆共催:一般社団法人木を活かす建築推進協議会

◆協力:和の住まい推進関係省庁連絡会議(国土交通省・農林水産省・経済産業省・林野庁・文化庁・観光庁)

◆後援:北海道





プログラム

◆あいさつ ┈┈┈┈┈ 北海道住宅・建築技術高度化推進協議会 武 部 豊 樹 氏

◆基調講演 「和の住まい―北海道における移植と発展プロセス―」 公立大学法人 札幌市立大学名誉教授 羽 深 久 夫 氏

◆ディスカッション …………………「北海道の住宅のこれから」



武部 豊樹 氏



菊澤 里志 氏

◇パネリスト

公立大学法人 札幌市立大学名誉教授 羽深 久 夫 氏 一般社団法人 北海道ビルダーズ協会 代表理事 武 部 豊 樹 氏アース21会長 菊澤 里 志 氏

羽深 久夫氏 プロフィール

昭和30年(1955)3月19日生まれ

1987年3月 東京工業大学大学院理工学研究科博士後期課程建築学専攻単位取得満期退学

2000年3月 熊本大学大学院より博士(工学)取得

1995年4月 恩師平井聖先生の勧めで、清家清先生が校長の札幌市立高等専門学校デザイン学科に着任

1996年4月 札幌市立高等専門学校デザイン学科・専攻科 助教授

2007年4月 公立大学法人札幌市立大学デザイン学部に着任

2010年4月 公立大学法人札幌市立大学大学院デザイン研究科 教授

2020年3月 公立大学法人札幌市立大学 退職

2020年8月 公立大学法人札幌市立大学 名誉教授

東京工業大学工学部付属工業高等学校専攻科非常勤講師、放送大学大学院客員教授を歴任。



【現在の主な公職・外部委員など】

全国建築審査会協議会副会長、北海道建築審査会会長/北海道赤れんが庁舎改修事業整備等専門会議座長/北海道赤レンガ建築賞審査委員会委員長/ 北海道史編さん委員会専門委員/北海道文化財保護審議会委員/北海道開拓の村の改修に係る基本計画策定委員/

札幌Scenic Bywayルート運営代表者会議 副会長/札幌芸術の森美術館 専門委員/(一社)北海道建築士会へリテージ・マネジメント特別委員会 委員/ 北海道厚真町古民家再生推進協議会 会長/北海道栗山町歴史的建造物活用検討委員会 アドバイザー/NPO法人北の民家の会 理事長